モーリシャス共和国関係者が久米島を視察

10 月 1 日、モーリシャス共和国の政府関係者や民間事業者、日本側の支援関係者など計 13 名が来島し、久米島における海洋温度差発電（OTEC）や海洋深層水を活用した産業振興の取り組みを視察しました。

今回の視察は、OECC（一般社団法人海外環境協力センター）および UNIDO（国連工業開発機関）が、モーリシャス政府による OTEC の導入検討を支援する取り組みの一環として実施されたものです。OTEC や海洋深層水の利活用に長年取り組んできた久米島の経験や知見を学ぶため、視察先として本町を訪れました。





一行は、久米島の OTEC 施設や海洋深層水関連施設を視察したほか、本町からこれまでの取り組みや、海洋深層水を活用した産業振興について説明を受けました。モーリシャスにおいても、OTEC の導入とあわせて、海洋深層水を活用した新たな産業や地域振興への展開が検討されています。

今回の視察では、久米島がこれまで培ってきた技術や経験、知見を共有するとともに、OTEC や海洋深層水の利活用について意見交換を行ないました。本町では、今後もこうした視察受け入れを通じて、それぞれの地域で得られた知見を共有し、相互に学びながら、久米島モデルのさらなる発展につなげていきます。

第11回 全国海エネ絵はがきコンテスト表彰式を行いました

海のエネルギーへの関心を高める「海洋エネルギー絵はがきコンテスト」（佐賀大学海洋エネルギー研究所主催）。本町は佐賀大学・佐賀県伊万里市と海洋温度差発電に関する連携協定を結んでおり、地域交流の一環として参加しています。

全国 314 作品（久米島 154 作品）の中から、今年は本町より 10 名の児童生徒が見事入賞を果たしました！これを受け、9 月 25 日（金）に町役場で表彰式を執り行い、町長と教育長から賞状と記念品が手渡されました。



久米島町からの入賞者（敬称略）

久米島町長賞	北川 智菜（美崎小 3 年）／真栄平 陽莉（美崎小 6 年）／國吉 音明（久米島西中 3 年）
最優秀賞	後藤 美来（久米島小 2 年）／宮平 澪（清水小 5 年）
優秀賞	山川 ナミ（仲里小 5 年）
入選	田中 幹基（仲里小 2 年）／新垣 南桜（美崎小 3 年）／新垣 葵音（美崎小 6 年）
IOES 賞	平田 叶樹（清水小 1 年）

＊第 11 回全国海エネ絵葉書コンテスト (2026) [結果発表]
https://www.ioes.saga-u.ac.jp/jp/openlab/postcard-contest/postcard-contest-2026-report
スマホで QR コードを読み取ると、児童生徒の作品がご覧いただけます。